

# 一生懸命がかっこいい！

港区立御成門学園御成門中学校  
第9学年No. 7  
令和8年5月29日

## < 学年朝礼でのスピーチ紹介 >

5月21日（木）の学年朝礼でのスピーチです。

### 1組

皆さん、こんにちは。来月、私たちは待ちに待ったシンガポールへの修学旅行に出発します。中学校生活の中でも大切な行事の一つであり、皆さんも大きな期待を抱いていることと思います。一方で、慣れない言語や異なる文化に対して、不安や緊張を感じている人もいるのではないのでしょうか。そこで本日は、私自身の日本語学習の経験を通して、外国語と向き合うことについて感じたことをお話ししたいと思います。

私は、日本語の勉強を始めてから、まだ一年半ほどしか経っていません。最初は五十音から学び始め、少しずつ、一步一步積み重ねながら、ここまで来ました。今でも、日本に来て羽田空港に降り立った瞬間のことをよく覚えています。まったく知らない環境の中で、どのように人と話せばよいのか分からず、間違えることも怖くて、自分の気持ちをうまく伝えることができませんでした。しかし、その経験を通して私は、語学学習で最も大切なのは、間違いを恐れずに、自分から積極的に伝えようとするのだと感じました。失敗を繰り返しながら学び、少しずつ経験を重ねることで、自然と表現できることも増えていくのだと思います。

今回、皆さんがシンガポールを訪れる際も、完璧な文法や発音を目指す必要はありません。これまで学んできた単語や表現を使って、相手と意味を伝え合うことができれば、それだけで十分素晴らしいことだと思います。もちろん、ときには「どうしてもうまく言葉にできない」と感じる場面もあるかもしれません。しかし、そのような時でも焦る必要はありません。現地の方々も、きっと私たちの思いを理解しようとしてくださるはずです。だからこそ、落ち着いて、身振り手振りを使ったり、翻訳を活用したりしながら、自分の思いを伝えようとするのが大切だと思います。私自身も、周りの皆さんに支えていただいたおかげで、今では以前よりも自然に、日本語で自分の考えを表現できるようになりました。この場をお借りして、皆さんに心から感謝したいと思います。

今回の修学旅行では、ぜひ積極的に現地の方々と交流し、新しい文化や価値観に触れてほしいと思います。ただ旅行を楽しむだけでなく、自分自身の視野を広げる機会にしてほしいです。そして、この経験が、将来振り返った時に、一生の大切な思い出になることを願っています。

### 2組

期末テストが終わり、運動会と修学旅行が近づいてきました。今回は天才について話してみたいと思います。皆さんは天才と言われてどんな人だと想像していますか？才能があって、凡人には届かない世界にいると知っている人がほとんどだと思いますが、自分はある言葉を聞いて考え方が変わりました。

「出来る人は普通の人が一日、1から10やるのを1から20やる。あるいは効率的な10、密度の高い10、そしてたまに1から10ではなく、aからzをやってみたら面白いのではないかと思う。失敗しても、誰かに嫌われても、正しくて、正しくなくても、普通の人なら大切に何かを蔑ろにしてもその面白そうなことを全力突っ走ることができる。そんな人に生まれつき優秀だからと諦めて、追いつこうとしないのは失礼だ。」

そんな言葉を聞いて、自分をもっと努力できるのではないかと思いました。

この先の受験に向けて一気に1から20をするのではなく、1から11にできるようにしていこうと思います。





## 2組

おはようございます。突然ですが、みなさんは百人一首を知っていますか。百人一首とは鎌倉時代の歌人・藤原定家を選んだ100人の歌人の和歌を1首ずつ集めた歌集のことを言います。100首のうちの4割が恋愛の歌と言われており、1000年前から昔の歌人は想いを綴っていて、とてもロマンチックで趣深く感じられます。

中でも名勝負だといわれている壬生忠見と平兼盛の歌合せについてお話しします。天徳4(960)年に村上天皇の御代、清涼殿で開かれたのが「天徳内裏 歌合」です。お題は「忍ぶ恋」で対決され、誰にも知られてはいけな切ない恋心を表現しました。このお題に対して、右方の平兼盛が詠んだのが「しのぶれど 色にいでにけり 我が恋は ものや思ふと ひとの間ふまで」です。訳は「心に秘めてきたけれど、顔や表情に出てしまっていたようだ。私の恋は、恋の想いごとでもしているのですか？と、人に尋ねられるほどになって。」です。ポーカフェイスでいても、人に出会ったり、もの想いにふけていたりすると他人は敏感に気づいてしまうという若々しい恋心がこの歌から感じられます。これに対し、左方の壬生忠見は「恋すちょう 我が名はまだき たちにけり 人知れずこそ 思いそめしか」です。訳は「恋しているという私の噂がもう立ってしまった。誰にも知られないように、心ひそかに思いはじめたばかりなのに。」です。この歌は、素直な詠みぶりで、恋を見抜かれてしまった驚きや恋心に揺れる微妙な心理が、倒置法などさりげない技巧で的確に表現されています。どちらの句もとても素晴らしいもので勝敗が決められずいたところ、天皇が「しのぶれど、、、」呟いたことから平兼盛の勝利となりました。

1000年前も今と同じように恋心を抱いていたと思うと、とても素敵だと思いませんか？みなさんも百人一首をする際には、是非その句が持つ意味や背景にも目を向けてみてください。

## 3組

突然ですが、みなさんは、人を好きって思ったこと、ありますか？僕はあります。その人を見ると少しうれしくなったり、話せた日は一日気分がよかったり。気づけばその人のことを考えてしまう。そんな経験がある人もいると思います。

でも、「好き」って何なのでしょう。僕は、「好き」とは、その人の存在が自分の心を動かすことだと思います。ただ一緒にいるだけで安心したり、笑っている姿を見ると自分までうれしくなったりする。逆に、相手の一言で落ち込んだり、不安になったりすることもあります。人を好きになると、心は大きく揺れ動きます。そして不思議なのは、「好き」には理由をはっきり説明できないことがあるということです。優しいから、面白いから、かっこいいから。もちろんそういう理由もあります。でも、それだけでは説明できない何かがある気がします。

僕は、「好き」とは、その人を特別に思う気持ちなのだと思います。自分の時間や感情が、その人によって変わっていく。だからこそ、人を好きになることは、とても大きな力を持っているのだと思います。時には、うまく気持ちが伝わらなかったり、苦しくなったりすることもあります。でも、人を好きになる経験は、自分の心を成長させてくれるものでもあります。だから私は、「好き」という気持ちは、人を大切に思える、とても素敵な感情だと思います。なので、皆さんも好きな人を探して素晴らしい青春を送りましょう。



## 〈セーフティ教室〉

5月22日（金）の6校時に、セーフティ教室を実施しました。愛宕警察生活安全課の方々に来ていただき、「SNS」や「闇バイト」をテーマにした映像を通して、インターネットに潜む危険性について学ぶことができました。子どもたちがトラブルに巻き込まれないよう、ご家庭でも見守りをよろしくをお願いします。



## 〈来週の予定〉

日付	予定	持ち物・提出物・注意事項
1日（月） 45分授業	6校時：学年練習 放課後：ダンス練習	体育着
2日（火） 45分授業	1～4校時：運動会予行 5校時：ダンス練習	体育着
3日（水） 45分授業	4時間授業	
4日（木） 45分授業	6校時：学年練習 放課後：ダンス練習	体育着 学年朝礼スピーチ5名
5日（金） 45分授業	5校時：ダンス練習 6校時：前日準備	体育着
6日（土）	<b>運動会</b>	力を合わせて頑張りましょう！ 「一生懸命がかっこいい！」
7日（日）	運動会予備日	6日雨天の場合は7日実施（弁当）になります。
8日（月）	振替休業日	

## 〈運動会練習の様子〉

